

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月23日

計画の名称	成田市における循環のみちの実現（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	成田市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		554	A	554	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	ストックマネジメント計画に基づき、改築更新を実施したマンホールの蓋の割合を0%から19%へ増加する。 下水道施設の改築更新実施率 計画期間中に改築更新が完了した汚水マンホール蓋数 / スtockマネジメント計画に基づき改築更新すべき汚水マンホール蓋数	0%	6%	19%
2	ストックマネジメント計画に基づき、改築更新を実施した設備の割合を0%から50%へ増加する。 ポンプ場設備の改築更新実施率 計画期間中に改築更新が完了したポンプ場設備数 / スtockマネジメント計画に基づき改築更新すべきポンプ場設備数	0%	47%	50%
3	内水ハザードマップ作成のため、令和3年度までに内水浸水想定区域図を作成する。 内水浸水想定区域図の作成実施率 作成済みの数 / 作成すべき数	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	成田市	直接	成田市	ポンプ場	-	ストックマネジメント事業	調査点検・計画策定	成田市						41		策定済
	ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	成田市	直接	成田市	管渠(汚水)	-	ストックマネジメント事業	調査点検・計画策定	成田市						83		策定済
	ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	成田市	直接	成田市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント事業	マンホール蓋交換 358箇所	成田市						122		策定済
	ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	成田市	直接	成田市	ポンプ場	改築	ストックマネジメント事業	ポンプ場施設改築更新	成田市						262		策定済
ストックマネジメント計画																			
A07-005	下水道	一般	成田市	直接	成田市	-	-	内水浸水想定区域図作成	内水浸水想定区域図作成	成田市						18		-	
A07-006	下水道	一般	成田市	直接	成田市	-	-	雨水管理総合計画策定	雨水管理総合計画策定	成田市						13		-	
A07-007	下水道	一般	成田市	直接	成田市	管渠(汚水)	改築	地震対策事業	計画策定	成田市						15		策定済	
総合地震対策計画																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
																		554	
											小計								
											合計							554	

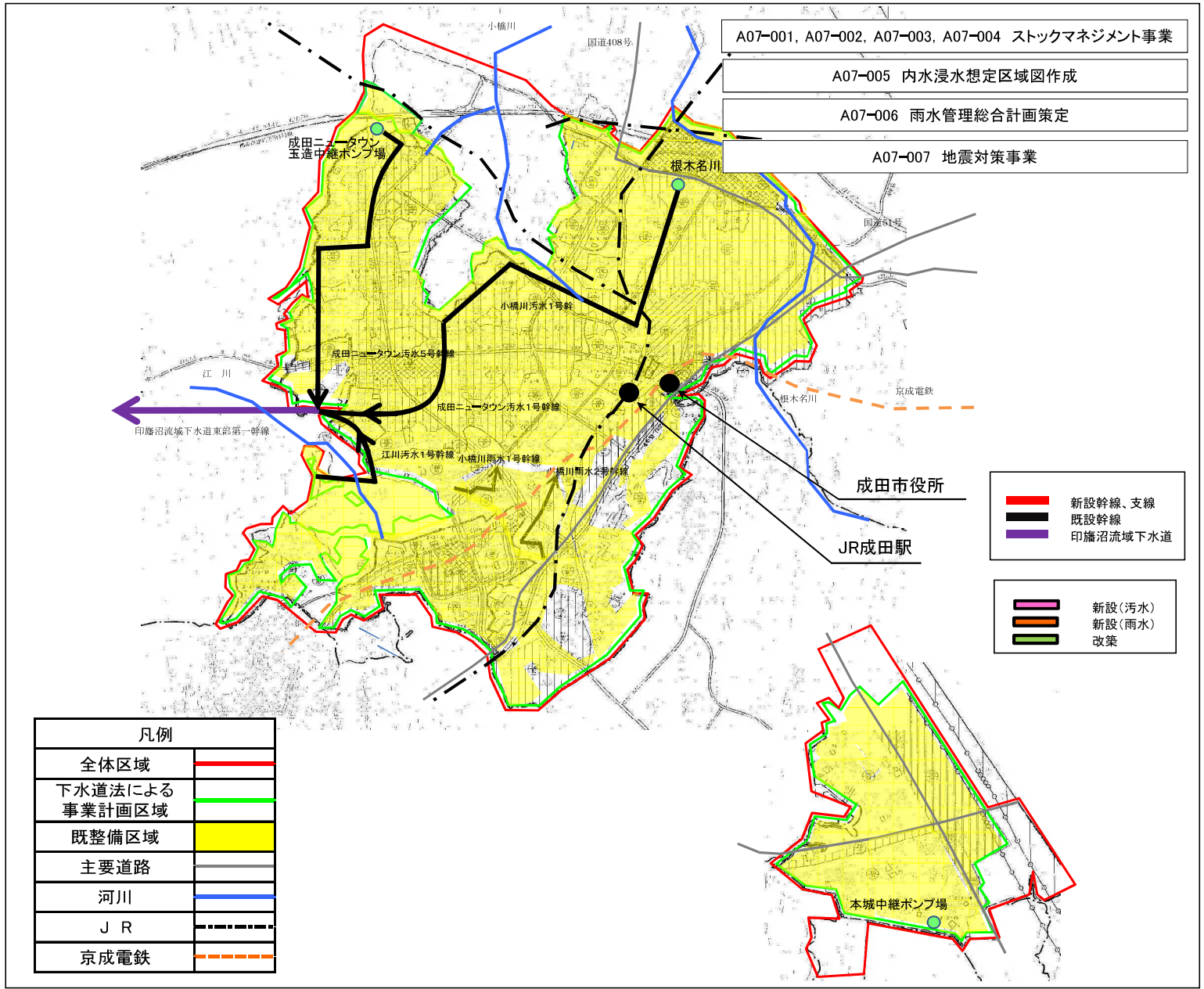
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	204	120			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	204	120			
前年度からの繰越額 (d)	0	204			
支払済額 (e)	0	218			
翌年度繰越額 (f)	204	106			
うち未契約繰越額(g)	183	61			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	89.7	18.82			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画・設計に不測の日数を要したため。	設計に不測の日数を要したため。			

計画の名称	成田市における循環のみちの実現（防災・安全）	
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象 成田市

印旛沼処理区計画図



- A07-001, A07-002, A07-003, A07-004 ストックマネジメント事業
- A07-005 内水浸水想定区域図作成
- A07-006 雨水管理総合計画策定
- A07-007 地震対策事業

凡例	
全体区域	<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>
下水道法による事業計画区域	<span style="border: 1px solid green; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>
既整備区域	<span style="background-color: yellow; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>
主要道路	<span style="border-bottom: 1px solid gray; display: inline-block; width: 15px;"></span>
河川	<span style="border-bottom: 1px solid blue; display: inline-block; width: 15px;"></span>
J R	<span style="border-bottom: 1px dashed black; display: inline-block; width: 15px;"></span>
京成電鉄	<span style="border-bottom: 1px dashed orange; display: inline-block; width: 15px;"></span>

<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	新設幹線、支線
<span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	既設幹線
<span style="border: 1px solid purple; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	印旛沼流域下水道
<span style="border: 1px solid pink; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	新設(汚水)
<span style="border: 1px solid orange; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	新設(雨水)
<span style="border: 1px solid green; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	改築

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 成田市における循環のみちの実現（防災・安全）

事前評価	チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
Ⅰ．目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
Ⅱ．計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
Ⅱ．計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
Ⅱ．計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
Ⅲ．計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
Ⅲ．計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○